

## 平成26年第9回 魚津市教育委員会会議録

### 1 開催日時及び場所

平成26年8月5日(火) 午後5時00分  
第一分庁舎2階会議室

### 2 出席委員

1番 島津 豊  
2番 潮由加子  
3番 畠山敏一  
4番 大野聡一  
5番 長島 潔

### 3 出席職員

次長兼教育総務課長	川岸 勇一	学校教育課長	八倉 卷清彦
生涯学習・スポーツ課長	南塚 智樹	図書館長	中山 明夫
教育総務課長代理	江田 直樹	生学・スポ課課長代理	高山 茂樹
学校教育係長	矢野 道宝	生涯学習係長	藤田 晶子
教育総務課主任	明石 主計		

### 4 傍聴人 なし

### 5 会議の要旨

午後5時00分、島津委員長が開会を宣する。

#### (1) 前回会議録の承認

全員異議なく承認した。

#### (2) 議案

議案第26号 魚津市立図書館協議会委員の任命について

中山図書館長から説明し、全員異議なく承認した。

議案第27号 平成27年度使用小中学校用教科用図書の採択について

矢野学校教育係長から説明し、全員異議なく承認した。

#### (3) 報告事項

① 平成26年7月19日豪雨災害被害及び復旧の状況について

(説明 南塚生涯学習・スポーツ課長、江田総務課長代理)

② 学校統廃合に関する各地区合意状況について(説明 川岸次長)

#### (4) 議事

【議案第27号 平成27年度使用小中学校用教科用図書の採択について】

畠山委員

平成 26 年 4 月に無償措置法が改正されたとのことだが、主だった改正のポイントを教えてください。

矢野学校教育係長

採択事務を進めるにあたって、特段大きな影響はなかったと考えている。

畠山委員

「開かれた採択」という部分について、何か変更があったのではないかと。

矢野学校教育係長

文科省もその点については、今回詳しく述べている。

畠山委員

先ほど 8 月末までは非公開との決定をしたが、9 月以降の議事録の取り扱いにかかわってくると思われる。

矢野学校教育係長

情報公開については、先ほど委員長が言われたとおり、他への影響も考えて 8 月 31 日まで非公開としたいが、それ以降は、開示請求があれば開示をしていく。

江田教育総務課長代理

今回の教育委員会議の会議録については、開示請求にかかわらず、9 月 1 日をもって公開することとしたい。議案書及び会議資料も含めて公開する。

大野委員

教育センターで教科書を展示していたとのことだが、何人ぐらい見に来たのか。

矢野学校教育係長

校長先生など、教育センターで研究活動が開催された折に、先生方は閲覧されていた。一般の方が見に来るとするのは極稀で、今年は来られなかったと聞いている。

大野委員

教育センターが適切かどうかわからないが、もっと一般の方が閲覧できるような場所を考えてもいいのではないかと。

長島教育長

市広報に載せてはいなかったか。

矢野学校教育係長

市の広報には掲載していない。

大野委員

今は市民の方のほうが、例えば竹島、尖閣の領土問題や従軍慰安婦などについて（教科書にどのように書かれているか）子ども達にはどこまで教えられるのか興味があると思う。そういう意味からもっと人目に触れるところで閲覧の機会があってもよかったのではないかと。

八倉巻学校教育課長

いずれの市町村もほとんど教育センターで公開しているのが実情である。

教科書自体が大きくなり、写真がカラフルになってきている。

竹島問題については、社会科では東書が取り上げており、そうしたところも加味されている。

また、理科に関しては、調査員の報告では東書が適切であるとされていたが、その後、調査員と協議委員とがいろいろと質疑応答をした中で最終的に学図がよいとの結果に至った。

調査員は東書のほうが教えやすいと捉えていたが、協議委員は学図のほうが子ども目線で書かれていてわかりやすいということ、写真が鮮明で子どもたちの興味をそそる写真が多いこと、そして丁寧に書かれているとの意見だった。確かに（東書は）理科の免許を持っている小学校の先生にはいいかもしれないが、学図は、子ども、先生からの目線で見ても大変丁寧に教えやすい教科書だとの結果になった。

小学校で理科の免許を持っている先生は僅か11名であり、その中で教頭を除くと8名しか専門の先生がいない。そうした中で子ども目線、そして先生が教えやすいものいいこと、それから学習指導要領が10年に1度変わるが、今回は学習指導要領の改訂もないことから、今までどおり使いやすいものいいとのことで学図になった。

このように調査員がしっかり見て、県でも調査員が事前に調べ上げているが、その内容も市の調査員は参考に調べ上げている。それを更に協議委員に見ていただき決めてもらっている。補足説明とさせていただきたい。

畠山委員

子ども目線でわかりやすい教科書の採択をしたということは非常にいいと思っている。

過去には、採択された教科書だけではなく、教材研究ということで他の教科書にも目を通し、いいところは取り入れながら教えていた教師がいた。東書がいいと言われる方は専門的な方かもしれないが、あとは教師が十分に工夫して、そしてほかの先生にもそうしたことを広げていただいて授業を進めていただくとより充実したものとなっていくと思う。

八倉巻学校教育課長

教科書を教えるのではなくて、もちろん教師は教科書で教えるものだと思っている。いろんな教科書で資質向上を目指してやっている。改めて先生方にはそうしたことを伝えたい。

#### 【平成26年7月19日豪雨災害被害及び復旧の状況について】

潮委員

7月21日に郵便局から日尾まで歩いて50人分の届け物をした。その途中で道が所々ひび割れしていたり、山のほうでは地震などあった時に崩れるのではないかとの危険性を感じたところがあった。そうした危険なところを見まわる必要性を感じた。

また、日尾からの帰りに報道陣に会ったが、その際、「孤立した気分はどうか」との質問を受けた。ここの住人ではないと答えたが、根掘り葉掘り聞かれ、報道陣の聞き方に疑問を感じた。

川岸次長

日尾の災害対応は建設課も最優先で対応している。

マスコミには、災対本部からも情報を出していたが、数日経って、独自取材したのだろう。あまり目に余るようなら記者クラブにも申し入れをしなければならない。

午後5時55分、議事が終了したので委員長が閉会を宣した。